

西濃に広がる あったかい 言葉かけ

西濃教育事務所 教育支援課 学校地域連携係
令和6年3月1日 / No.7

祝
卒業



「それでも別にいいじゃん」

休み時間、クラスメイトに算数を教えてもらっていると、「私、ぜんぜんダメじゃん。」と一言こぼしてしまいました。すると、私に教えてくれている子が、「それでも別にいいじゃん。」と言ってくれました。その言葉を聞いた私は思わず笑顔になっていました。続けて、「みんなで支えられるからだいじょうぶだよ。」と言ってくれました。うれしくて、そこから勉強をがんばれるようになりました。

「ゆっくりでだいじょうぶですよ」

わたしのおばあちゃんは車いすにのっています。お出かけをする時は、わたしがおしてあげています。エレベーターをおりる時、たいへんそうにしていると、「ゆっくりでだいじょうぶですよ。」と言ってくれる人がいました。わたしもそんなやさしい人になりたいです。

「じゃあね。遊んでくれてありがとう。」

業間休みに低学年の子と遊んだ後、「じゃあね。遊んでくれてありがとう。」と言ってくれるので、とってもうれしいです。あと7ヶ月したら、この「じゃあね。遊んでくれてありがとう。」が聞けなくなると、ちょっとさみしいです。いつも遊んでくれてありがとう。

「いってらっしゃい」

いつも学校に行くとき、おばあちゃんが「いってらっしゃい」と言ってくれる。1回だけおばあちゃんと朝けんかして、無視をしたことがある。でも、その日はずっとモヤモヤとしていた。多分、「いってらっしゃい」と言われて何も言わなかったからだ。次の日から「いってらっしゃい」と言われたら「いってきます」と笑顔で言えた。その日は、楽しく過ごせた。あいさつは大切だと思えた。これからもあいさつを大切にしていきたい。



部長からの「ありがとう。」

中学校の最後の大会。私は個人での目標もあったが、1番は団体のメンバーに入ること。でも入れなかった。自分のくやしい気持ちをかくすために周りには、「もうつかれたから…」と言いつなおいになれなかった。団体戦の応援も正直行きたくなかった。でも東海大会でチームの全国大会出場が決まったとき、自然に涙がでた。そして部長から「ありがとう。」と言われた。「一緒に練習してくれて、応援してくれてありがとう。」ただのきれいごとかもしれないけど、私にとっては嬉しい言葉だった。

令和5年度もたくさんの応募をいただき、感謝とあったかい気持ちをありがとうございました。来年度も「あったかい言葉かけ県民運動」へのたくさんの応募をお待ちしております。

「あったかい言葉かけ県民運動」に西濃管内から応募いただいた作品より紹介させていただきます。